

「後方確認を怠った」

ごみ収集車と乗用車が衝突、51歳女性が死亡

ごみ収集車が外側車線から転回しようとした際に内側車線を走行する乗用車と衝突

2018.1.14 09:25

13日午前8時40分ごろ、兵庫県の市道で、走行中のごみ収集車と乗用車が衝突した。乗用車を運転していた女性(51)が病院に搬送されたが、間もなく死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、ごみ収集車を運転していた、会社員の男性容疑者(53)を現行犯逮捕した。容疑者は「後方確認を怠った」と供述しており、容疑を過失致死に切り替えて捜査している。同署によると、現場は片道2車線で、ごみ収集車が外側車線から転回しようとした際に内側車線を走行する乗用車と衝突したとみられる。

白老 踏切事故

「朝日がまぶしくて前が見えなかった」

特急列車と車接触、けが人なし

2018/1/13(土) 16:05

13日午前8時ごろ、白老町竹浦のJR室蘭線の幌内通り踏切で、札幌発函館行きの特急スーパー北斗4号(7両編成)が会社員男性(52)運転の乗用車と接触した。電車の乗客・乗員152人と、男性にけがはなかった。苫小牧署によると、乗用車は走行中の特急列車3両目の右側下部に接触。男性はすぐに後進させたが、踏切の信号機にもぶつかり、乗用車は前部と後部が小破した。接触時、信号機は赤で、遮断機は下りていた。男性は同署の調べに「朝日がまぶしくて前が見えなかった」と話しているという。

函館 アイスバーン

融雪剤を散布していたトラックがスリップ

対向車線の軽乗用車に衝突、路上にいた1人重体

トラックの運転手は、「車が滑ってしまい、コントロールできなくなった」

2018年01月13日 12時27分

13日午前6時ごろ、函館市の凍結しアイスバーン状態の国道で、融雪剤を散布していたトラックがスリップして回転し、反対車線に止まっていた軽自動車に衝突した上、路上にいた男性をはねる事故があり、男性1人が意識不明の重体になっています。トラックの運転手は「車が滑ってしまい、コントロールできなくなった」と話しているということです。